

第63号

令和2年1月

友 愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757



日帰り旅行 (若狭へ)

初春のお慶びを
申し上げます

健康・友愛・奉仕をスローガンに
本年も頑張ろう!

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、愛知川老人クラブ連合会の事業・活動にご協力頂き誠にありがとうございます。今後共よろしくお願い申し上げます。

5月に元号が令和に改められました。穏やかに日々を送っておりましたら思いがけず台風が15号・19号・21号と三つも日本に甚大な被害をもたらし、13都県で多数の犠牲者を出し、七割が六十才以上の老人とのこと、今なお二七〇〇人が避難生活を強いられていますとのことです。自然の猛威は侮れません。唯々一日も早く立ち直って下さいとお見舞い申し上げます。一全国一〇〇万人会員増強運動も期待通りにはいかなかったようです。愛知川老人クラブ連合会も内容をしっかり見直し、少しでも皆様に興味を持っていただける活動と、高齢者がいつまでも健康でいられる魅力のある運動を取り入れていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。皆様方のご健康とご多幸を祈念して新年のあいさつとさせていただきます。



愛知川老人クラブ連合会
会長 福永 一枝

新年のごあいさつ



あけましておめでとうございま
す。

会員の皆様には、新春、お健や
かに迎えられたこととお慶び申し
上げます。

日頃は、老人クラブ連合会や単
位老人クラブの活動を通して、福
祉のまちづくりに温かいご支援・
ご協力をいただき、深く感謝申し
あげます。

長寿という新たな社会を皆が生
きていくうえで、一人ひとりが社
会と関わりながら活動的に生活す
ることが求められています。

生きがいを持ち長生きできると
いうことは、実に喜ばしいことで
す。

そして、シニア世代の生きがい
づくりの一環となる老人クラブの

活動は、ますます重要となつてき
ています。

友愛活動・奉仕活動といった高
い意識の活動や伝統文化の継承な
ど、地域で活躍する皆様方のお力
を本年も十分に発揮いただきたく
思います。

今年には『愛荘町高齢者保健福祉
計画および第8期介護保険事業計
画』の策定の年であり、皆様の健
康づくり・介護予防・そして、地
域包括ケアシステムと自分たちが
住み慣れた地域でいきいきと暮ら
せる町づくりを推進してまいりた
いと思えます。

愛知川老人クラブ連合会のます
ますのご発展とご活躍を祈念いた
しますとともに、希望に満ちた明
るい一年となりますよう、心から
お祈りいたします。



新年明けましておめでとうござい
ます。

愛知川老人クラブ連合会会員の皆
様には、ご健勝にて新年をお迎への
こととお喜び申し上げます。昨年中
は、社会福祉協議会の事業活動各般
に亘り、格別のご理解ご協力を賜り
厚くお礼申し上げます。

さて、少子高齢化と人口減少が進
行する中で、人生百年時代を迎え人
材確保と働き方改革など社会構造の
変容により健康や人とのつながりな
どを重視した生き方が提唱されてい
ます。また、複雑化・多様化する福
祉ニーズに対応するため、国では社
会保障と税の一体改革により社会保
障の充実・安定化と財政健全化をめ
ざして制度改正が進められています。

一方、昨年も日本各地で非常災害
が発生し、とりわけ関東・東北地方
の台風被害は、大きな被害をもたら

しました。災害により犠牲になられ
た方のご冥福と、被害に遭われた方
にお見舞いを申し上げますとともに、
一日も早い復興を願っています。私
たちは、改めて自然災害の怖さと防
災に対する備えの大切さを考える必
要があるのではないのでしょうか。

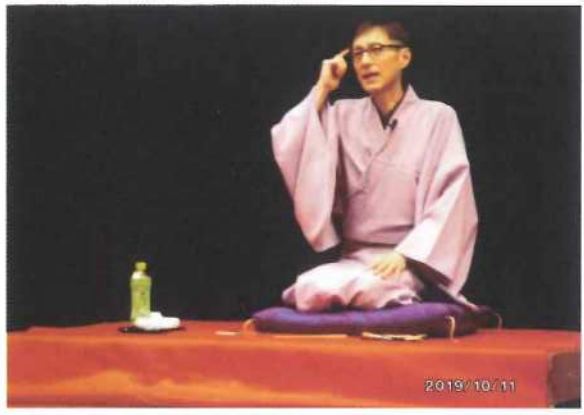
社会福祉協議会では、「みんなだ
進める 笑顔あふれる福祉のまちづ
くり」を理念とし、第2次愛荘町地
域福祉活動計画に基づいて、見守り
活動など住民・関係機関のネットワ
ークの拡充、生活に課題を抱える方
への支援のしくみ、地域における福
祉教育、ボランティア活動や災害支
援活動を重点プロジェクトとして住
民の皆さまをはじめ関係機関・団体
の参画のもと、魅力ある福祉活動に
取り組んでいるところです。

本年は、第2次地域福祉活動計画
の中間評価を行い、さらなる地域福
祉活動の推進に取り組んでまいりま
すので、引き続き皆様のご支援とご
協力をお願いいたしますとともに、
ご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。
年のあいさついたします。

第5回愛荘町愛知川老人クラブのつどい開催

テーマ「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

市老人クラブ寿会 西澤 基治



「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をテーマに、10月11日第5回愛知川老人クラブのつどいが約三〇〇名の会員を集め盛大に開催されました。式典では、福永会長の挨拶に続き、育成功労者として佐々木秀典さん、北河実さんが、また優良老人クラブとして石橋老人クラブが表彰を受けられました。次いでご来賓の有村町長と、秦荘老人クラブの宇野会長からご祝辞を頂き、町社会福祉協議会 北村会長がご

来賓として紹介され式典は終了しました。単位老人クラブ活動報告では、豊満老人クラブ山田会長から、会員増強が難しい中、特色をもった活動をし、最近観光客が増加している豊満神社の清掃を毎月続けていると報告されました。続いての記念講演は、お笑い理学療法士・日向亭葵先生の「笑涯現役を目ざして老う！」と題して、頭を使う落語と体を使うリハビリを巧みに融合させた「エ

アリハ」を考案され、お金の掛からない自宅でもできるストレッチを教えてください。ただき、笑いと少し疲れを覚えながら充実した時間を過ごさせていたいただきました。最後に当連合会コーラス部の皆さんと会場全体で「青い山脈」を全員で合唱してつどいを閉じました。

人権研修会・交通安全教室・ 特殊詐欺被害防止対策に係る 研修会に参加して

百々町老人クラブ会長 福永 司郎



と、そして一番大切なことは、人を思いやること、相手の気持ちになることが大切であると同時に、社会の一員として必要とされていると思い、社会活動に参加することが長生きや認知症予防になることを話して頂き、大変有意義なお話で、参加者一同笑いをまじえた有意義な研修でした。

次に、交通安全教室に東近江警察署より管内の交通事故の事例紹介や、車の運転事故防止のための頭の体操、軽い運動を行い、特に重要なのは、危険を感じたらまずブレーキを踏むことを頭に入れておくことが大切とお聞きしました。

最後に特殊詐欺被害に遭わないためのビデオを見て、自分は絶対詐欺に遭わないための注意点を再確認しました。

「高齢者の人権について」講師の西川裕治先生よりお話がありました。内容は、先生が人生七十年目に入り家庭生活の様子や、一日の活動等「ユーモラス」な内容を折り込んで、生きるための知恵の伝授を話され、衣・食・住が先ず安定していて、健康に心掛けること、ゲートボールやグラウンドゴルフ、人の集まる場所へ積極的に参加し、人と話をするこ



2019年度 第2回愛知川老人クラブ連合会 単位老人クラブ正副会長会議開催

副会長 藤居 喜久男

標記の会議が、令和元年8月23日(金)福祉センター 愛の郷で開催されました。

福永会長の挨拶の後、事務局から各議題について提案と説明がありました。

- ① 2019年度愛知川老ク連会長表彰
彰育成功労者表彰の部で佐々木秀典、北河実氏の2人、優良老人クラブの部で石橋老人クラブ、県老ク連会長表彰優良老人クラブの部で市東老人クラブが、県知事表彰優良老人クラブの部で長野西老人クラブ長和会を推薦する。
- ② 愛知川老ク連会長表彰は、第5回愛知川老人クラブのつどいで表彰。
- ③ 第5回愛知川老人クラブのつどいを、10月11日(金)に愛知川公民館で
- ④ 今後の行事予定について説明。その他として、名鉄観光(株)企画・実施、県老ク連協賛の第12回いきいき近江健康ウォーキングツアーについての案内がありました。会議は、本部からの各提案に対して、意見・要望等は特になく各事業の取り組みを確認し、会議を終了しました。
- ⑤ 高年齢者ふれあい居場所づくり推進事業について、実施要領の説明と各単老からの申請状況(12クラブから申請)の報告。
- ⑥ 会員日帰り旅行の案内(10月18日(金)バス1台47名を予定、行き先行程等は決まり次第案内する)。

参加人員300名の予定で開催する。各単老ごとの参加者人数を要請。記念講演は、講師に「お笑い理学療法士 日向亭 葵」氏を依頼している。



等の開催要領の説明。
③ 会員増強運動実施に伴う加入推進の状況報告。愛知川地域の加入推進、愛知川ニュータウン及び長野新町における加入推進についての状況と、各単老における加入の推進について要請。
④ 会員日帰り旅行の案内(10月18日(金)バス1台47名を予定、行き先行程等は決まり次第案内する)。
⑤ 高年齢者ふれあい居場所づくり推進事業について、実施要領の説明と各単老からの申請状況(12クラブから申請)の報告。
⑥ 今後の行事予定について説明。その他として、名鉄観光(株)企画・実施、県老ク連協賛の第12回いきいき近江健康ウォーキングツアーについての案内がありました。会議は、本部からの各提案に対して、意見・要望等は特になく各事業の取り組みを確認し、会議を終了しました。

一、DVD鑑賞
二、講演は、滋賀県警初の女性警部清水美代子氏の定年後の人生を地域で活かす為に、大学で心理学を学び、現職時代習得した知識をもとに、子育てに悩む人の力になることを活動の中心に、子どもの「育つ力」を見守り、「ほめる」「認める」ことから、楽しく伝えるカウンセラーとして活躍。
その後、自ら脳腫瘍を患い、ス



東近江地区交通安全推進大会

副会長 大角 貞雄

令和元年九月二十八日(土) 東近江市あかね文化ホールに於いて、東近江地区交通安全推進大会が開催されました。
最初に、交通事故犠牲者に黙祷、続いて東近江交通安全協会 山田会長、東近江警察 瀧岡署長の挨拶では、今年度管内独自の目標として、「横断歩道、子どもお年寄りの歩行者最優先の思いやり運転の推進」が掲げられました。
次に各功労者表彰、来賓祝辞に続いて交通安全宣言が採択されました。
アトラクションでは、
ティージ4の診断のもと、神の手を持つと言われる福島孝徳医師の執刀を受け成功も、言葉が出ない、しゃべれない状態から、新聞の音読、計算ドリル、太極拳等、体幹・脳幹を鍛え回復。その体験から私たちの側には、助けてくれる人が必ずいる。感謝の気持ちを忘れず、周りの人の意見を聞く、ありがとうの習慣を付ける。また「ほめる達人」は、人の価値を見つけ、短所を長所に変え人を育てる等、意義深い講演でした。

滋賀老ク連「第4ブロック連絡調整会議」が発足

副会長 藤居 喜久男

今年度から新たな組織として「第4ブロック連絡調整会議」が発足しました。今までの「愛知・犬上老人クラブ連絡協議会」に、新たに彦根市老人クラブ連合会を加えた組織とし、事業展開を図っていくこととなりました。

これまでも、各連合会はそれぞれの地域で連合会の持つ良さを生かし「健康・友愛・奉仕」の事業に取り組んできました。その実績を基に、より豊かな自分づくり・クラブづくりに取り組み、活力ある老人クラブづくりを目指し発足したものです。

具体的な取り組みとしては、県・市町との連絡調整だけでなく、研修を深め、会員誰もがクラブづくりのリーダーになつていただく交流研修活動と実践づくりを目指します。

本年度の事業とし



少年高齢化社会を迎え、核家族化や社会的孤立の進行、地域社会の変化による生活課題が生じており、社会とのつながりや日常生活支援が必要な人を地域で支える取り組みが求められています。

こうした中、愛荘町社会福祉協議会では、身近な地域の住民さん同士で一人暮らしや高齢者世帯等へ訪問し、声掛けや安否確認をする「いきいき見守り訪問事業」を実施されています。地域のみんなで支え合う「つながりづくり」を目的として、毎月2回、地域の見守り協力員さんが登録者さんのお宅へ訪問しています。

以前は配食サービスとして20年以上前より取り組んでおられ、本会の女性部がボランティア団体として登録し、社会貢献の一環として今日までの調理の協力をさせていただいています。



いきいき見守り訪問事業 お総菜づくり

町社会福祉協議会



9月5日第三学区：鯖のみそ煮
10月3日第四学区：鳥つくねの甘辛焼き

以上の献立は、連合会本部で立てていただき、調理は単老副会長さんをお願いしたものです。



10月3日

9月5日

8月1日

会員親睦日帰り旅行に参加して

山川原老人クラブ 西村 秋子



前日から雨の予報でした。傘の用意をして、十月十八日（金）、老ク連の日帰り旅行が実施されました。あいにくの空模様ではありましたが、会員四十一名、バス一台で出発しました。

バスの中では皆さん元気で、旅行ならではお酒、缶ビールをさっそく飲み始め、雨にもかかわらず、楽しくおしゃべりしながら若狭へと向かいました。バスガイドさん

がベテランの方で、お話がとても上手でした。ユーモアたっぷり楽しんで旅を盛り上げてくださり、私たちにはびったりでした。

「若狭町観光レイククルーズ」に乗る時には雨が強く、カッパが欲しいほどでした。雨のしぶきで寒かったです。次に「若狭みかたきらら温泉水月花」で昼食です。ふぐ鍋とふぐの唐揚げで、また、飲んで食べて話が盛り上がり、親睦も深まり楽しい時間でした。

雨も止んで、その後「氣比神宮」を参拝しました。そこで写真を撮るのに、皆さんお酒がまわっているのか、なかなかそろわなくて写す人が大変でした。

そして帰路につき、「日本海さかな街」で買い物です。ガイドさんが言うことには、「滋賀県のお客さんはお土産をたくさん買って帰り、近所や親戚、友だちに配り、とても義理堅い」ということです。家族へのお土産をいっぱいバスに積み込み、無事に帰って来ました。とても楽しい旅行でした。



2019/10/18

サークル・教室 活動紹介



フラワーアレンジメント教室



健康体操教室



手芸教室



料理教室



コーラス



フォークダンス

第34回グラウンド・ゴルフ大会

第34回グラウンド・ゴルフ大会を、9月19日(木)に中央スポーツ公園グラウンドゴルフ場で開催、参加者は131名でした。

- 優勝 藤野 清志
- 準優勝 中村 勝
- 第三位 師橋 励子

(敬称略)

★優勝者の声 長野東 藤野清志さん

優勝と言われ、びっくりしました。私は六年前の六十五才で地域の老人会に入会し、熱心な方の勧めでグラウンド・ゴルフを始めました。健康の為、グラウンド・ゴルフに積極的に参加しています。これからも続けてできればと思っています。



2019/09/19

※なお、10月24日(木)に予定していた第35回大会は、朝方までの雨のためグラウンドコンディションが悪く中止になりました。

第27回ゲートボール大会

第27回ゲートボール大会を9月26日(木)にラポール秦荘はつらつドームで開催、参加12チームで交流を深めました。

- 優勝 かがやきチーム
- 準優勝 長野西チーム
- 第三位 長野東Aチーム
- 敢闘賞 平居チーム

★優勝チームの声 かがやきチーム 西村秋子さん

老ク連の役員さんのお世話でゲートボールが楽しく、私たちの日頃の練習の成果とチームワークの良かった事で優勝できてとても嬉しく思っています。

ありがとうございます。



2019/09/26

第28回ゲートボール大会

第28回ゲートボール大会を11月7日(木)にラポール秦荘はつらつドームで開催、参加12チームで行われました。

- 優勝 長野東Bチーム
- 準優勝 沓掛チーム
- 第三位 混成チーム
- 敢闘賞 かがやきチーム

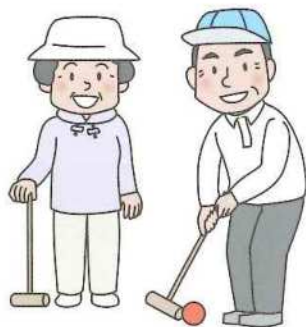
★優勝チームの声

長野東Bチーム 中居和雄さん

第28回愛知川老人クラブ親善ゲートボール大会に健康で参加できたことを慶び、企画運営下さった皆さまに感謝申しあげます。

今回勝てましたことは、5人のメンバーがお互いを思いやるプレーが大きかったことが要因の一つでありました。個々のプレーもさることながら「ワンチーム」になれたことが第一の結果でした。ゲートボールは軽微な運動で健康寿命を促進し、ゲーム中の10個のボールの運用軌跡を記憶・活用することで「認知症」予防に繋がっていることと考えます。今後も健康でこの大会に参加できるように日頃の練習で鍛

錬を続けていきたいと存じます。向後も運営・企画を続けて下さることを祈念申し上げ報告とさせていただきます。



俳句

愛知川俳句会

兼題 返り花・返り咲・ラグビー・ラガー

小春日や雅子皇后ほほえまる

塚本美知子

サポーターラガーの闘志に火をつける

北邑禧史子

返り花夕日の色となりけり

久保田和子

いとこ煮も上手に炊けて報恩講

中嶋 初子

もう一度逢いたい冬の来る前に

西村 芳子

道後へと坊ちゃん電車の冬の旅

川添 育翁

生業の為るも為らぬも石落の花

辰巳 静子

お詫びと訂正

前回の記事(8ページ・俳句の中)で湖面が湖西と誤記されておりました。ここに、お詫び申し上げ訂正させていただきます。

短歌

友愛短歌

里道に耳慣れぬ会話の聞こえきて

※野崎 恵子

外国女性のウォーキングする

ひとすじの白線残して夕焼けの

空に消えゆく機影を見送る

温かくまだしなやかな亡骸を

伊谷 昌子

抱きてそつとまぶた撫でやる

猫なれどわが言うを良く覚えたり

過ぎし十二年の日々想ひ居り

令和となり初めて迎へる終戦記念日

辻野 愛子

台風の雲大空に早し

終戦の陛下の御言葉父母と

聞きしは遙か耳に残りぬ

※印 新かな

老人クラブ3つの保険〈掛金・補償内容〉

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者に取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

24時間型 (クラブ活動中・クラブ活動中以外を除く。日常生活全般(24時間)のケガを保障します。)	10,000円		5,000円		3,500円	
	ケガをした時の状況	活動中以外の場合	活動中の場合	活動中以外の場合	活動中の場合	活動中以外の場合
死亡保険金	170万円	217万円	85万円	109万円	45万円	91万円
後遺障害保険金	170万円	—	85万円	—	45万円	—
入院保険金 日額 (1年間に2万円300日限度)	4,000円	2,280円	2,000円	1,140円	1,000円	950円
通院保険金 日額 (1年間に2万円300日限度)	2,600円	1,700円	1,300円	850円	650円	600円
※「24時間型」の賠償総額A額は無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B額(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。	4,300円	—	2,150円	—	1,250円	—

活動型 (クラブ活動中とその休養上(※)のケガを保障します。)	2,000円		1,000円		500円	
	ケガをした時の状況	活動中の場合	活動中以外の場合	活動中の場合	活動中以外の場合	活動中の場合
死亡保険金	170万円	85万円	45万円	—	—	—
後遺障害保険金	170万円	85万円	45万円	—	—	—
入院保険金 日額 (1年間に2万円300日限度)	4,000円	2,000円	1,000円	—	—	—
通院保険金 日額 (1年間に2万円300日限度)	2,600円	1,300円	650円	—	—	—

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)

※注2 手術費保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院費保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。

※注3 休養上とは、自宅(マンション、アパート)などの集合住宅は専ら、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通学経路を指します。

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補償：支払限度額1億円

あとがき



昨年も災害の多い年でした。台風19号は、関東、甲信、東北地方で記録的な大雨となり甚大な被害をもたらし、多くの方が亡くなりました。

ご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の1日も早い復興を願い新年が、災害のない平穏な年でありませうに！
会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
今年も、元気高齢者で頑張りませう！
(広報部)